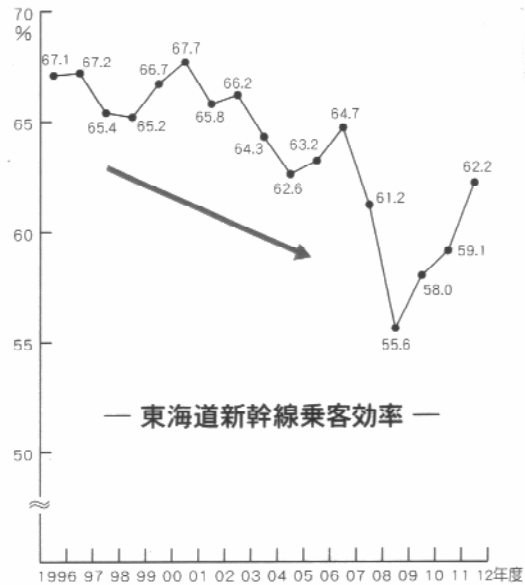


リニアの必要性はあるのでしょうか？ とくに山梨はありますか？

- 今の日本、そしてこれからの日本は、社会経済・人口動態（人口減少）からも1960年代（東京オリンピックは1964年）の高度成長期と異なっています。
- 東海道新幹線の座席も60%前後で現状でも十分に対応でき、新たにリニア中央新幹線を作る必要性はあるのでしょうか？
- リニア山梨県駅では1時間に、1本の発着で、しかも全席指定で自由席もなく、乗車券も駅で買えません。つまり乗客にとっての利便性がないのです。

東海道新幹線の座席は 充分余っています



— 東海道新幹線乗客効率 —
JR東海『ファクトシート2013』より作成

リニア以外は甲府—新宿間は30分に1本

- 高速バス（3社合計）30分間で上下2本 1日平均55本
 - JR在来線（臨時も含め）30分間で上下2本 1日平均62本 自由席あり
- リニアの想定される高運賃（甲府—品川間）4500円（さらに高くなる可能性があります）は市民のニーズにはあわないことは明らかです。

甲府—東京（新宿）間の運賃の比較

- リニア想定4500円以上+（アクセス交通500円+JR在来線運賃190円）
 - JRの在来線特急3510円・クーポン券2800円
 - 高速バス 1950円、平日割引切符1450円
- リニアは高速性が売りであっても甲府—新宿間では実質の乗り換え時間がかかり乗客としてのニーズはありません。